

地域を見守る 保存版

つむぎ・くにとみ応援隊

～住民が相互に支えあう地域づくりを求めて～



社会福祉法人 国富町社会福祉協議会



安心して暮らせるまちを支える

『つむぎ・くにとみ応援隊』

国富町社協
推進・発信!

I 「つむぎ・くにとみ応援隊」活動について

この活動は、訪問等で、いつもと様子が違うこと（何らかの異変）に気づき（発見）、情報をつなぎ、関係者と協働することで、対象者の課題に対応するものです。また、誰もが「否定されず」「排除されず」「SOSが言える」そういった地域づくり活動を目指す取り組みでもあります。

「つむぎ」という言葉は、住民同士の見守り（出会い）の中で、「絆」がよりあい、少しずつ太い「絆」になっていく、福祉的イメージで引用しています。

民間事業者等の役割と連携

II 訪問先・来所等での異変を社会福祉協議会へ連絡

いつもと様子が違うなど「何らかの異変」に気づいた場合、社会福祉協議会へ連絡していただきます。



【協力をお願いする事業者】

ライフライン事業者、新聞販売店、宅配サービス事業者、小売・飲食店などで町内を営業エリアとして活動する民間事業者の方



地域住民



本人・家族

何らかの異変

緊急時出動

緊急通報

警察署

緊急時の電話番号

警察署 110番

消防署 119番

定期的に協定事業所合同の連絡会を開催します。
企業（事業所）の社会貢献活動として継続的な活動支援をお願いします。

協定
連携

社会福祉協議会
地域包括支援センター

状況確認
支援

連携
協定

役場（関係各課）

気づき

情報

区長（福祉委員）
民生委員・児童委員
高齢者世帯訪問員
関係機関・団体等



社協QRコードは
こちら



随時、情報更新中です。

III 社協活動の重点項目

- ①民間事業者とのネットワーク構築
- ②総合相談支援の体制づくり
- ③日常生活の異変に対する「気づき」啓発活動

IV 「異変のサイン」具体例

外観から見た異変



異臭・異音
がする。

郵便物が
溜まっている。

洗濯物が干された
ままである。

対象者の姿から見た異変



呼びかけに
応じない。

顔色が悪く
生気がない。

法外な高額物品や
大量の食品がある。

発行：社会福祉法人 国富町社会福祉協議会

住所：〒880-1101 東諸県郡国富町大字本庄6889番地2

電話（0985）75-6267 / FAX（0985）75-1279

メールアドレス kunitomi.s.f@ap.wakwak.com

ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/hp/1715/>



社会福祉協議会(通称「社協」)とは



社会福祉協議会は、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として社会福祉法に規定されている各都道府県・各市町村に設置された民間組織(社会福祉法人)です。

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」のために、その方法を考え、住民の皆さまと共に地域福祉を推進していく団体です。また、社会福祉協議会を略して“社協(しゃきょう)”と呼ばれています。

地域福祉を推進するために

本町では、少子・高齢化、人口減少が進行しています。また、家庭の援助機能の減退や住民同士のつながりの薄れなど、地域住民の抱える生活問題や福祉課題も大きく変化しています。さらに、高齢者・児童に対する虐待、孤独死や自殺、高齢者を狙った振り込め詐欺といった問題も全国的に見受けられます。

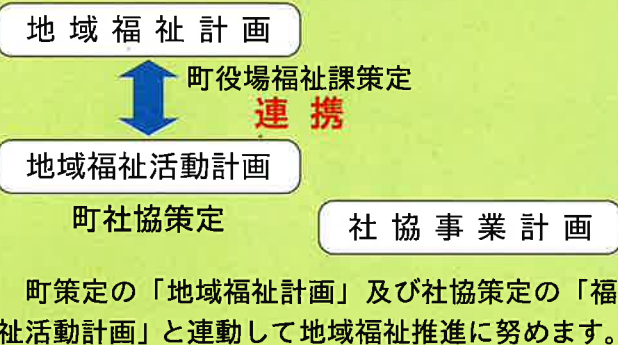
このような地域の生活課題が多様化・複雑化するなか、既存の公的サービスだけで対応することは困難な状況になってきています。基本的なニーズには公的な福祉サービスで対応することが前提となりますが、住民が主体的に関わり、支え合う地域における「共助」の領域を拡げ、柔軟に対応する「地域福祉」の取り組みを進める必要があります。

「地域福祉」は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域にある様々な資源を結びつけて、地域住民が「共生」できる福祉のまちづくりを進めることです。

町及び社協では、地域福祉を推進するために、地域住民・関係団体・関係機関・福祉関係施設等との連携と協働により「元気な福祉の町づくり」を推進します。



地域福祉推進のイメージ図



町社協プロジェクト会議

■発行日：平成30年3月

■事務局：社会福祉法人 国富町社会福祉協議会 (つむぎ・くにとみ応援隊事務局)

〒880-1101 東諸県郡国富町大字本庄6889番地2 電話(0985)75-6267